



RPA市民開発の内製化に向けた育成計画策定



ビジネス部門の経営層からの市民開発ニーズ



OM系_副社長・執行役員

- 人員不足で **自動化** が必須
- 実務に必要なアプリを **スピーディー** に開発・改修
- **変革コミュニティ** RPA分科会で支援



販売系_常務執行役員

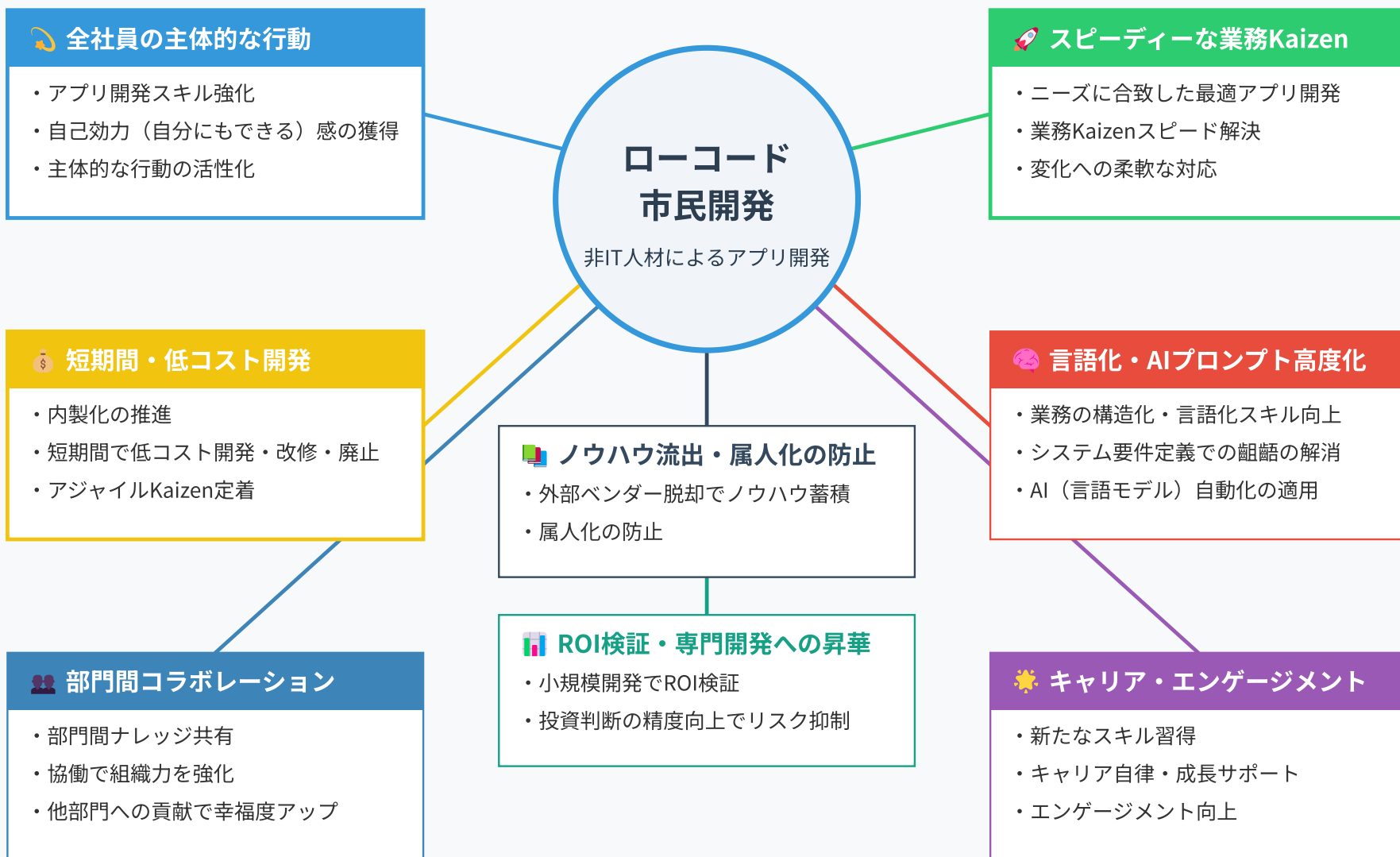
- 業務改善勧告へ **スピーディー** に対応
- RPA・AIで **情報収集・要約**
- **業務改革ポータル** でBI連携・可視化



市民開発の戦略的意義

項目	内容
主要アクションプラン	全社員のデジタル人財化に向けた市民開発ツール 利用者支援
部門横断テーマ	「ビジネスアライメント（部門間コラボ）」 と 「人材育成（キャリア自律）」

ローコード市民開発の効果





FY24実績ハイライト（稼働レポートBI、稼働スケジュールBI）

1,200

利用者数

90

開発者数

120

稼働中ロボット数

FY24課題とFY25対応

項目	内容										
FY24課題	トレーニングやサポート体制が不足（ FY24 RPA市民開発のAI分析 ）										
FY25対応	<table><tr><td>5月1日</td><td>支社ITソリューションU 新メンバー増員5名</td></tr><tr><td>5月16日</td><td>S4データ取得 サンプルロボ提供（新メンバー作成）</td></tr><tr><td>5月23日</td><td>OMダッシュボードS4データ取得ロボの 開発サポート ・本番稼働</td></tr><tr><td>5月-7月</td><td>新メンバー育成</td></tr><tr><td>8月</td><td>ハンズオン研修（新メンバーが講師）</td></tr></table>	5月1日	支社ITソリューションU 新メンバー増員5名	5月16日	S4データ取得 サンプルロボ提供 （新メンバー作成）	5月23日	OMダッシュボード S4データ取得ロボの 開発サポート ・本番稼働	5月-7月	新メンバー育成	8月	ハンズオン研修（新メンバーが講師）
5月1日	支社ITソリューションU 新メンバー増員5名										
5月16日	S4データ取得 サンプルロボ提供 （新メンバー作成）										
5月23日	OMダッシュボード S4データ取得ロボの 開発サポート ・本番稼働										
5月-7月	新メンバー育成										
8月	ハンズオン研修（新メンバーが講師）										
今後の展望	ビジネス部門との人事交流（ 社内インターンシップ講座 ）や 新入社員IT研修 にも展開										







育成計画（[RPAハンズオン研修カリキュラム](#)）

ステップ	内容								
相互学習 ワークショップ	<ul style="list-style-type: none">ハンズオン研修（市民開発ガイドライン基礎学習、社内インターンシップ講座、新入社員IT研修）も意識実践的なカリキュラムを設計教材を作成								
実践演習	<table><tr><th>フェーズ</th><th>内容</th></tr><tr><td>開発</td><td>市民開発ガイドラインに基づく禁止事項を踏まえ、自動化に適する業務を発掘し、Studioで無人口ボを開発する。</td></tr><tr><td>プレ本番</td><td>VMで動作を検証、Orchestratorへパブリッシュし手動およびスケジュール実行、デバッグを繰り返し完成させる。</td></tr><tr><td>本番</td><td>設計書とテスト仕様書・報告書を作成する。</td></tr></table>	フェーズ	内容	開発	市民開発ガイドラインに基づく禁止事項を踏まえ、自動化に適する業務を発掘し、Studioで無人口ボを開発する。	プレ本番	VMで動作を検証、Orchestratorへパブリッシュし手動およびスケジュール実行、デバッグを繰り返し完成させる。	本番	設計書とテスト仕様書・報告書を作成する。
フェーズ	内容								
開発	市民開発ガイドラインに基づく禁止事項を踏まえ、自動化に適する業務を発掘し、Studioで無人口ボを開発する。								
プレ本番	VMで動作を検証、Orchestratorへパブリッシュし手動およびスケジュール実行、デバッグを繰り返し完成させる。								
本番	設計書とテスト仕様書・報告書を作成する。								



ハンズオン研修プログラム概要

項目	内容
 対象者	ローコードツール 未経験の入門者（知識ゼロ歓迎）
 学習内容	制御構造の基礎（ブラウザ操作、条件分岐、Excel操作、繰り返し）
 サポート方針	脱落者ゼロを目指すシンプルかつ丁寧なサポート
 開催形式	東西支社で対面+リモート開催（1日で完結）



役割と責任

リーダーの役割

- マネジメント戦略の立案
 - チーム全体のマネジメント戦略を立案する。
 - メンバーと方向性の認識を合わせる。
- メンバーの成長促進
 - チームのパフォーマンスを最大化** する。
 - メンバーの成長を促進し、最高の成果を引き出す。
- 心理的安全性の提供
 - メンバーの **ミスや失敗を許容** し、バックアップする。

メンバーの役割

- 主体的な行動
 - 自ら最適な行動を考え、リーダーに提案する。
- 自走するチームの一員
 - 自ら主体的に行動** し、 **チーム全体の成果に貢献** する。
- 相互支援
 - メンバー同士でフォローシップを発揮し、互いにサポートし合う。



技術スタック



UiPath Studio



Azure VM



UiPath Orchestrator



デジタル部門の皆さんへ

下記の理念に共感いただける方は、毎週ワークショップ勉強会へ積極的に参加ください！

市民開発の理念体系

パーパス

RPAを通じて全社員のデジタル能力を引き出し、
業務革新と企業価値向上を実現する。

ミッション

私たちの使命

- 全社員のDXマインド醸成とRPAスキル向上の促進
- 業務効率化・自動化による生産性と企業価値の向上
- 市民開発者を支援するCoE体制の確立と強化

ビジョン

目指す未来像

- すべての部門に市民開発の文化が浸透し、自律的にDXを推進する組織
- RPAスキルを習得した人材が社内で活躍し、継続的な業務改善が実現する環境
- 高度な技術サポートと知識共有が行われる市民開発者コミュニティの形成

バリュー

革新

実践

共創

誠実

挑戦

市民開発のバリュー（価値観）

私たちが大切にしている5つの価値観

革新

既存の業務に疑問を持ち、
最新テクノロジーで変革を生み出す姿勢を大切に

実践

知識だけでなく行動に移し、
実務に即した価値ある自動化を実現します

共創

部門を超えて知恵を出し合い、
互いに学び合いながら最適解を見出します

誠実

透明性を持って問題に向き合い、
信頼される市民開発の文化を築きます

挑戦

失敗を学びの機会と捉え、
常に新たな可能性に挑戦し続けます